

大田区自殺総合対策

令和4年度 主要事業実績報告

I 本人支援

1 インターネットを活用した自殺防止相談事業

大田区内で、自殺に関連するキーワードをインターネットで検索した際に、検索連動広告を表示し、希望者にメール等で相談を実施した。

広告表示回数	120,082 回
広告クリック数	7,600 回
相談者総数	109 名

2 自殺未遂者支援

再企図を防止するため、自殺未遂者へ支援先を周知した。

周知方法	救急搬送先病院で自殺未遂者へ配布
配布物	自殺未遂者支援用リーフレット

II 人材育成

1 ゲートキーパーの養成

(1) 対面・オンライン講座

身近な人の悩みに気づいて声をかけ、話を聴き、必要な支援につなげる「ゲートキーパー」を養成するため、講座を実施した。

	開催日	参加者数
区民向け 基礎編	6月8日	47名
	12月14日	32名
区民向け 応用編	7月7日	23名
	2月15日	19名
支援者向け	8月25日	17名
スクールカウンセラー向け	10月26日	114名
計(延べ)		252名

(2) 動画・eラーニング配信

①大田区公式 Youtube チャンネルにて、一般区民向けゲートキーパー研修動画を令和4年7月末から配信開始した。

延べ再生回数 590回(令和5年3月末時点)

②大田区人材育成・交流センターの人材育成研修プログラムとして、令和4年10月末からeラーニング講座を開始した。

視聴アカウント数 23回(令和5年3月末時点)

(3) 区職員向け研修

大田区職員研修にて、動画を活用した研修を実施した。

「新任研修(後期)」、「主任昇任準備研修」、「係長職昇任準備研修」、「新任技能長研修」、「メンタルヘルス・ラインケア研修」

Ⅲ 周知・啓発

1 相談窓口周知

(1) 小中学生向け

配布対象	区立小学校6年生、区立中学校3年生
配布物	ポケット版各種相談窓口案内

(2) 企業向け

メンタルヘルスに関する健康教育および相談窓口の周知を行った。
おおた健康経営事業所への実績：4か所

2 自殺対策PR活動

(1) 自殺予防週間（9月10～16日）

京急電鉄、蒲田警察署と連携し、啓発活動を実施した。

- ・雑色駅前で啓発物を配布（9月12日）
- ・京急蒲田駅構内に相談カードを設置（9月10～16日）

(2) 自殺予防月間（3月）

図書館でメンタルヘルスに関連する図書を展示した。

(3) 図書館との連携

蒲田駅前図書館に相談カードを設置している。（通年）

(4) 区報、SNS等による普及啓発

① 区報

発行日	内容
9月1日号	自殺予防週間の周知・啓発
10月11日号	こころの相談窓口案内
11月1日号	アルコール関連問題相談窓口案内
3月1日号	自殺対策強化月間の周知・啓発
3月1日号	健康コラム「メンタルセルフケアのすすめ」

② X（旧ツイッター）

- ・生きる支援の総合相談窓口（地域健康課）の紹介
- ・夏休み中の児童やその家族等へ東京自殺防止センター特別電話相談窓口の紹介
- ・自殺予防週間・自殺対策強化月間の周知、相談窓口の紹介
- ・ゲートキーパー研修動画の紹介

Ⅳ 自死遺族支援

1 わちあいの会（自死遺族の会）

大切な家族を自死で亡くした方々がそれぞれの体験や気持ちを安心して語り合い、聴き合う会を開催した。

6回実施：5月、7月、9月、11月、1月、3月